

(趣旨)

第1条 この規程は、名桜大学学則（平成6年4月1日制定）第13条及び第32条の規定に基づき、授業科目の名称、単位数等卒業に必要な単位数その他授業科目の履修に関し必要な事項を定めるものとする。

(履修コース)

第2条 学部の学科に次のとおり履修コースを設ける。

学 部	学 科	入学定員
国際学部	国際文化学科	国際文化コース 英語・英語文学コース 日本語・日本文学コース
	国際観光産業学科	観光政策コース 観光経営コース 観光文化・環境コース

(授業科目の名称、単位数等)

第3条 開設する授業科目の名称、単位数等は、次のとおりとする。

- (1) 【国際学部】教養教育科目（共通コア科目／共通選択科目） 別表1
- (2) 【国際学部国際文化学科】専門教育科目（専門基礎科目／専門発展・応用科目／演習科目） 別表2
- (3) 【国際学部国際観光産業学科】専門教育科目（専門基礎科目／専門発展・応用科目／演習科目） 別表3
- (4) 【国際学部】外国人留学生対象科目（外国語教育科目） 別表4
- (5) 【国際学部】3年次進級の履修要件を示す科目 別表5
- (6) 【国際学部】副専攻の履修要件を示す科目 別表6
- (7) 【国際学部国際文化学科】日本語教師養成課程の履修要件を示す科目 別表7
- (8) 【国際学部国際観光産業学科】観光実務士課程の履修要件を示す科目 別表8
- (9) 【全学共通科目】各教科の指導法及び教職に関する科目(全学共通科目) 別表9

2 学則第35条3の教育免許状授与の所要資格に必要な授業科目の種類、単位数及び必修又は選択の別は、別表10のとおりとする。

(卒業に必要な単位数)

第4条 卒業に必要な単位数は、別表11のとおりとする。

(登録)

第5条 学生は、履修しようとする授業科目の登録を行わなければならない。

2 一個学期で登録できる単位数は、20単位を上限とする。ただし、履修科目登録実施要項に示された授業科目については、20単位を超えて登録ができるものとする。

3 授業科目の登録方法及び登録調整期間については、年度又は学期毎に策定する履修科目登録実施要項に定める。

(学期末試験)

第6条 学期末試験は、期間を定めて行う。試験科目、時間等については、試験開始日の1週間前に公示する。

2 前項の規定にかかわらず、授業科目の担当教員は、必要に応じて試験を行うことができる。

(追試験)

第7条 追試験は、学期末試験時の受験資格を有しながら、次のやむを得ない理由により受験できなかった者について願出により試験を行うことがある。

- (1) 病気で受験できなかった場合（ただし、医師の診断書が必要）
- (2) 2親等以内の親族の死亡による忌引きの場合（ただし、往復の日時を含め最短日数とする。）
- (3) 公共交通機関が運休又は遅延した場合（ただし、遅延の場合は、当局の発行した遅延証明書が必要）
- (4) 大学が認めた就職試験を受験した場合（ただし、証明書が必要）
- (5) 大学が認めた遠征試合等に参加した場合
- (6) その他全学教務委員長が必要と認めた場合

2 前項の規定により追試験を受験する場合は、事前又は理由発生当日を含めて直ちに証明書等を添付し、全学教務委員長の認印を得て追試験許可願（様式第1号）を教務課に提出しなければならない。

3 追試の許可は、全学教務委員長が行う。

4 全学教務委員長が許可を行った場合は、担当教員及び学生に通知する。

(再試験)

第8条 再試験は、卒業見込み者で学期末の成績評価において不合格になった科目（2科目以内）について再試験を実施する。ただし、再試験を希望する者は、その授業科目の担当教員の認印を得て再試験許可願（様式第2号）を教務課に提出しなければならない。

2 再試験の日程については、3月卒業予定者又は9月卒業予定者にその都度通知する。

3 再試験の評価は、80点以上を与えることはできない。

4 再試験を受ける者は、受験料（1科目4,000円）を納入しなければならない。

(単位の授与)

第9条 登録した授業科目については、試験その他の成績、学習状況及び出席状況により成績を評価し、合格した科目については、単位を授与する。

(成績評価の基準)

第10条 成績の評価は、秀（100～90点）、優（89～80点）、良（79～70点）、可（69～60点）及び不可（59点以下）とする。

(進級)

第11条 進級は、科目の履修、単位の修得及び在学期間、国際学部が定める要件を満たした者に対して、学年を一つ上げる制度を指し、1年次から始まり、最終学年を4年次とする。

(進級の要件)

第12条 学生の進級に関する要件を次の各号に掲げる。

- (1) 2年次への進級は、入学後通算2セメスタを超過する在学期間をもってこれを認める。
 - (2) 3年次への進級は、入学後通算4セメスタを超過する在学期間及び60単位以上の単位修得、かつ別表5に掲げる特定の科目の単位修得をもってこれを認める。ただし、進級の時期は年度の始め(4月)とする。
 - (3) 4年次への進級は、入学後通算6セメスタを超過(3年次編入学生の場合は、編入学後通算2セメスタを超過)する在学期間及び所属する学科の専門演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの単位修得をもってこれを認める。
- 2 3年次編入学生のうち、3年次への進級要件を満たしていない者は、前項第2号の規定に準じ、編入学後1年以内の学修において、当該学年への進級要件を満たさなくてはならない。満たさない場合は、4年次への進級を認めない。
- 3 修得単位が60単位未満の海外派遣留学生及び国内派遣留学生の3年次への進級は、第1項第2号の規定とは別に、国際学部教務委員会の議を経て、国際学部長がこれを認めることができる。

(改廃)

第13条 この規程の改廃は、国際学部教授会の議を経て学長が行う。

附 則

この規程は、令和5年4月1日から施行する。ただし、令和5年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者には、名桜大学国際学群履修規程を適用する。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。ただし、令和5年3月31日以前に入学し、引き続き在学する者には、名桜大学国際学群履修規程を適用する。

【別表1】【国際学部】教養教育科目（共通コア科目／共通選択科目）（第3条関係）

共通コア科目

凡例（●必修、◎選択必修、○選択）

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース						履修前提科目等
				必修	選択	自由	国際文化	英語・英語文学	日本語・日本文学	観光政策	観光経営	観光文化・環境	
アカデミックススキル科目	共ア101	教養演習Ⅰ	1	2		●	●	●	●	●	●		
	共ア102	教養演習Ⅱ	1	2		●	●	●	●	●	●		
	共ア103	コンピュータ・リテラシー	1	2		◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	共ア104	数理・データサイエンス・AI 入門	1	2		◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	共ア105	アカデミックライティングⅠ	1	2		●	●	●	●	●	●		
	共ア106	アカデミックライティングⅡ	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共ア107	アカデミックススキル特別講義	1	2		○	○	○	○	○	○		
	備考	・必修科目を含め、コンピュータ・リテラシーまたは数理・データサイエンス・AI 入門のいずれかを履修し、8単位以上修得すること。											
ライフデザイン科目	共ラ101	大学と人生	1	2		●	●	●	●	●	●		
	共ラ102	ライフデザイン特別講義	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共ラ201	キャリアデザイン	2	2		○	○	○	○	○	○		
	共ラ202	プロジェクト学習	2	2		○	○	○	○	○	○		
	備考	・必修科目を含む、2単位以上修得すること。											
思想と論理科目	共思101	人間と環境	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共思102	生命と倫理	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共思103	科学入門	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共思104	論理学	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共思105	現代思想	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共思106	思想と論理特別講義	1	2		○	○	○	○	○	○		
	備考	・2単位以上修得すること。											
沖縄理解科目	共沖101	沖縄学	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共沖102	沖縄の自然	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共沖103	沖縄の言語	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共沖104	沖縄理解特別講義	1	2		○	○	○	○	○	○		
	備考	・2単位以上修得すること。											
健康スポーツ科目	共健101	体育実技Ⅰ	1	1		○	○	○	○	○	○		
	共健102	体育実技Ⅱ	1	1		○	○	○	○	○	○		
	共健103	健康・スポーツ科学	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共健104	健康スポーツ特別講義	1	2		○	○	○	○	○	○		
	共健105	健康スポーツ特別実技	1	1		○	○	○	○	○	○		
	備考	・2単位以上修得すること。											

I 建学の精神

II 学修について

III 履修計画の作成と登録制の作成

IV 教養教育について

V 国際学部の概要

VI 国際文化学科の概要

VII 国際観光産業学科の概要

VIII 留学・資格等について

IX 諸手続きについて

X 学則・諸規程

XI 付録

共通選択科目

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース					履修前提科目等	
				必修	選択	自由	国際文化	英語・英語文学	日本語・日本文学	観光政策	観光経営		観光文化・環境
外国語科目	共外 101	ベーシック・イングリッシュ	1	2			●	●	●	●	●	●	
	共外 102	イングリッシュ・コミュニケーション	1	2			●	●	●	●	●	●	
	共外 103	ドイツ語 I	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共外 104	ドイツ語 II	1	2			○	○	○	○	○	○	ドイツ語 I
	共外 105	フランス語 I	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共外 106	フランス語 II	1	2			○	○	○	○	○	○	フランス語 I
	共外 107	スペイン語 I	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共外 108	スペイン語 II	1	2			○	○	○	○	○	○	スペイン語 I
	共外 109	ポルトガル語 I	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共外 110	ポルトガル語 II	1	2			○	○	○	○	○	○	ポルトガル語 I
	共外 111	中国語 I	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共外 112	中国語 II	1	2			○	○	○	○	○	○	中国語 I
	共外 113	韓国語 I	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共外 114	韓国語 II	1	2			○	○	○	○	○	○	韓国語 I
	共外 115	タイ語 I	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共外 116	タイ語 II	1	2			○	○	○	○	○	○	タイ語 I
	共外 117	外国語特別講義 I	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共外 118	外国語特別講義 II	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共外 201	アカデミック英語基礎	2	2			●	●	●	●	●	●	
	共外 202	プラクティカル・イングリッシュ I	2	2			○	○	○	○	○	○	
共外 203	プラクティカル・イングリッシュ II	2	2			○	○	○	○	○	○		
共外 204	ビジネス英語 I	2	2			○	○	○	○	○	○		
共外 205	ビジネス英語 II	2	2			○	○	○	○	○	○		
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・必修科目を含む10単位以上修得すること。 ・国際文化学科の学生は、必修科目6単位の他に、英語以外の外国語（同言語の外国語科目4単位）を履修しなければならない。 ・国際観光産業学科の学生は、必修科目6単位の他に、同言語（英語を含む）の外国語科目4単位を修得しなければならない。 ・英語圏内からの正規留学生については、ベーシック・イングリッシュ、イングリッシュ・コミュニケーションを履修することができないため、外国人留学生対象科目から4単位履修すること。 ・英語圏外からの正規留学生は、ベーシック・イングリッシュ、イングリッシュ・コミュニケーションに代わり外国人留学生対象科目から4単位修得することも可能である。 ・正規留学生は、英語（ベーシック・イングリッシュ、イングリッシュ・コミュニケーション）及び日本語以外の外国語科目のうち4単位は、母語を除いた同一言語（例：ドイツ語 I、ドイツ語 II）で履修する必要がある。 											
国際理解科目	共国 101	国際学入門	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共国 102	異文化接触論	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共国 103	国際社会と日本	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共国 104	人権と平和	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共国 105	国際コミュニケーション論	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共国 106	海外スタディツアー	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共国 107	国際理解特別講義	1	2			○	○	○	○	○	○	
	備考	・4単位以上修得すること。											
人文科学科目	共人 101	音楽の歴史と鑑賞	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共人 102	美術の歴史と鑑賞	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共人 103	哲学	1	2			○	○	○	○	○	○	
	共人 104	心理学	1	2			○	○	○	○	○	○	

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース					履修前提科目等
				必修	選択	自由	国際文化	英語・英語文学	日本語・日本文学	観光政策	観光経営	
人文科学科目	共人 105	歴史学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共人 106	教育学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共人 107	ヒューマンケアリング	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共人 108	文学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共人 109	人文科学特別講義	1	2		○	○	○	○	○	○	
	備考	・4単位以上修得すること。										
社会科学科目	共社 101	法学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共社 102	憲法	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共社 103	政治学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共社 104	経済学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共社 105	経営学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共社 106	社会学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共社 107	人文地理学	1	2		○	○	○	◎	○	○	
	共社 108	社会科学特別講義	1	2		○	○	○	○	○	○	
	備考	・4単位以上修得すること。										
自然科学科目	共自 101	数学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共自 102	統計学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共自 103	物理学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共自 104	化学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共自 105	生物学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共自 106	地学	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共自 107	情報科学と社会	1	2		○	○	○	○	○	○	
	共自 108	自然科学特別講義	1	2		○	○	○	○	○	○	
	備考	・4単位以上修得すること。										

I 建学の精神

II 学修について

III 履修計画の作成と登録制

IV 教養教育について

V 国際学部概要

VI 国際文化学科の概要

VII 国際観光産業学科の概要

VIII 留学・資格等について

IX 諸手続きについて

X 学則・諸規程

XI 付録

【別表2】【国際学部国際文化学科】専門教育科目（専門基礎科目／専門発展・応用科目／演習科目）（第3条関係）

専門基礎科目（国際文化学科）

凡例（●必修、◎選択必修、○選択）

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース			履修前提科目等
				必修	選択	自由	国際文化	英語・英語文学	日本語・日本文学	
人文科学系科目	文基101	日本語理解論	1		2		○	○	◎	
	文基102	日本史概論	1		2		○	○	○	
	文基203	日本文化概論	2		2		◎	○	○	
	文基204	文化人類学	2		2		○	○	○	
	文基205	人間関係論	2		2		○	○	○	
	文基206	日本語表現論	2		2		○	○	◎	
	文基107	世界史概論	1		2		◎	○	○	
	文基108	比較芸術論	1		2		○	○	○	
	文基109	比較宗教論	1		2		○	○	○	
	文基110	初級英作文	1		2		○	○	○	
	文基111	中級英語オーラルコミュニケーション	1		2		○	○	○	
	文基112	中級英作文	1		2		○	○	○	
	文基113	英文法	1		2		○	◎	○	
	文基114	漢文学概論 I	1		2		○	○	○	
	文基115	言語と文学	1		2		○	◎	◎	
文基216	比較思想論	2		2		○	○	○		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・国際文化コース：選択必修科目4単位を含む10単位以上修得すること。 ・英語・英語文学コース：選択必修科目4単位を含む10単位以上修得すること。 ・日本語・日本文学コース：選択必修科目4単位を含む10単位以上修得すること。 									
社会科学系科目	文基117	経営統計学	1		2		○	○	○	
	文基118	観光学概論	1		2		○	○	○	
	文基119	地域研究方法論	1		2		◎	○	○	
	文基220	社会調査法	2		2		○	○	○	
	文基221	経営情報論	2		2		○	○	○	
	文基222	地域社会学	2		2		○	○	○	
	文基223	社会心理学	2		2		○	○	○	
	文基124	経済学総論	1		2		○	○	○	
	文基225	倫理学	2		2		○	○	○	
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・国際文化コース：選択必修科目を含む2単位以上修得すること。 ・英語・英語文学コース：2単位以上修得すること。 ・日本語・日本文学コース：2単位以上修得すること。 								
自然科学系科目	文基126	コンピュータ概論	1		2		○	○	○	情報科学と社会
	文基227	情報処理論	2		2		○	○	○	
	文基228	情報化社会論	2		2		○	○	○	
	文基229	自然保護論	2		2		○	○	○	
	文基230	沖縄の天然記念物	2		2		○	○	○	
	文基231	島嶼環境論	2		2		○	○	○	
	文基232	情報と職業	2		2		○	○	○	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・国際文化コース：2単位以上修得すること。 ・英語・英語文学コース：2単位以上修得すること。 ・日本語・日本文学コース：2単位以上修得すること。 									
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・専門基礎科目は、14単位以上修得すること。 									

専門発展・応用科目 (国際文化学科)

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース			履修前提科目等
				必修	選択	自由	国際文化	英語・英語文学	日本語・日本文学	
地域文化系科目	文発 201	沖縄の社会	2		2		○	○	◎	
	文発 202	沖縄の社会と教育	2		2		◎	○	○	
	文発 203	沖縄地域文化論	2		2		◎	○	◎	
	文発 204	沖縄の地域史	2		2		○	○	○	
	文発 205	日本の歴史 I	2		2		◎	○	◎	
	文発 206	日本の歴史 II	2		2		◎	○	◎	
	文発 307	日本史史料講読	3		2		○	○	○	
	文発 208	日本の社会	2		2		◎	○	◎	
	文発 209	日本の宗教	2		2		○	○	○	
	文発 210	地誌学	2		2		◎	○	○	
	文発 211	自然地理学概論	2		2		○	○	○	
備考	・国際文化コース：選択必修科目 4 単位を含む 1 2 単位以上修得すること。 ・英語・英語文学コース：2 単位以上修得すること。 ・日本語・日本文学コース：選択必修科目 4 単位を含む 6 単位以上修得すること。									
国際文化系科目	文発 212	アジアの歴史	2		2		○	○	○	
	文発 213	アジアの文化	2		2		○	○	○	
	文発 314	アジアの文学	3		2		○	○	○	
	文発 315	アジアの言語	3		2		○	○	○	
	文発 216	アジアの宗教	2		2		◎	○	○	
	文発 317	アジアの政治と社会	3		2		○	○	○	
	文発 218	中南米の歴史	2		2		◎	○	○	
	文発 219	中南米の文化	2		2		◎	○	○	
	文発 320	中南米の社会	3		2		◎	○	○	
	文発 321	中南米の文学	3		2		○	○	○	
	文発 322	中南米の言語	3		2		○	○	○	
	文発 323	移民と異文化	3		2		◎	○	○	
	文発 224	比較映像文化論	2		2		○	○	○	
	文発 225	世界の歴史	2		2		◎	○	○	
備考	・国際文化コース：選択必修科目 4 単位を含む 1 4 単位以上修得すること。 ・英語・英語文学コース：2 単位以上修得すること。 ・日本語・日本文学コース：2 単位以上修得すること。									
国際学系科目	文発 226	国際関係論	2		2		◎	○	○	
	文発 227	国際政治論	2		2		◎	○	○	
	文発 328	国際機構論	3		2		○	○	○	
	文発 329	国際機構論	3		2		○	○	○	
	文発 230	アメリカ政治外交論	2		2		◎	○	○	
	文発 231	日米関係論	2		2		◎	○	○	
備考	・国際文化コース：選択必修科目 4 単位を含む 6 単位以上修得すること。 ・英語・英語文学コース：2 単位以上修得すること。 ・日本語・日本文学コース：2 単位以上修得すること。									
英語・英語文学系科目	文発 232	英語音声学	2		2		○	○	○	
	文発 233	言語学概論 I	2		2		○	○	○	
	文発 234	言語学概論 II	2		2		○	○	○	
	文発 335	理論言語学講読	3		2		○	◎	○	
	文発 336	応用言語学講読	3		2		○	◎	○	
	文発 337	英語学概論	3		2		○	○	○	

I 建学の精神
 II 学修について
 III 履修計画の作成と登録制度
 IV 教養教育について
 V 国際学部の概要
 VI 国際文化学科の概要
 VII 国際観光産業学科科目の概要
 VIII 留学・資格等について
 IX 諸手続きについて
 X 学則・諸規程
 XI 付録

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース			履修前提科目等
				必修	選択	自由	国際文化	英語・英語文学	日本語・日本文学	
英語・英語文学系科目	文発 338	小学校英語教育教授論	3		2		○	○	○	
	文発 239	準高等英語リスニング	2		2		○	◎	○	
	文発 240	高等英語リスニング	2		2		○	○	○	準高等英語リスニング
	文発 241	準高等オール・コミュニケーション	2		2		○	◎	○	
	文発 242	高等英語オール・コミュニケーション	2		2		○	○	○	準高等オール・コミュニケーション
	文発 243	準高等英語講読	2		2		○	◎	○	
	文発 244	高等英語講読	2		2		○	○	○	準高等英語講読
	文発 245	準高等英作文	2		2		○	◎	○	
	文発 246	高等英作文	2		2		○	○	○	準高等英作文
	文発 247	英米文化概論Ⅰ	2		2		○	○	○	
	文発 248	英米文化概論Ⅱ	2		2		○	○	○	
	文発 349	英語リサーチ・ライティング	3		2		○	○	○	
	文発 250	イギリス文学	2		2		○	○	○	
	文発 351	アメリカ文学	3		2		○	○	○	
	文発 352	英語文学講読	3		2		○	◎	○	
	文発 353	外書講読	3		2		○	○	○	
	文発 354	ディベート	3		2		○	○	○	
	文発 355	通訳技法	3		2		○	○	○	
文発 356	異文化コミュニケーション論	3		2		○	○	○		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・国際文化コース：2単位以上修得すること。 ・英語・英語文学コース：理論言語学講読、応用言語学講読、英語文学講読のいずれか2単位を選択し、準高等英語系科目8単位の選択必修科目10単位を含む32単位以上修得すること。 ・日本語・日本文学コース：2単位以上修得すること。 									
日本語・日本文学系科目	文発 257	日本語学概論	2		2		○	○	◎	
	文発 258	日本語史	2		2		○	○	◎	
	文発 259	琉球語学論	3		2		○	○	◎	
	文発 360	現代日本語論	3		2		○	○	◎	
	文発 361	日本語教授法	3		2		○	○	◎	
	文発 262	日本古典文学概論	2		2		○	○	◎	
	文発 263	日本古典文学史	2		2		○	○	◎	
	文発 364	日本古典文学論	3		2		○	○	◎	
	文発 265	日本近代文学概論	2		2		○	○	◎	
	文発 266	日本近代文学史	2		2		○	○	◎	
	文発 367	日本近代文学論	3		2		○	○	◎	
	文発 268	南島歌謡	2		2		○	○	◎	
	文発 269	沖縄の文学	2		2		○	○	◎	
文発 270	漢文学概論Ⅱ	2		2		○	○	◎		
文発 371	書写・書道概論	3		2		○	○	◎		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・国際文化コース：2単位以上修得すること。 ・英語・英語文学コース：2単位以上修得すること。 ・日本語・日本文学コース：選択必修科目の中から24単位以上修得すること。 									
実践科目	文発 272	地域文化演習	2		2		○	○	○	
	文発 273	現地実習	2		4		○	○	○	地域文化演習
	文発 374	教育支援演習	3		2		○	○	○	
	文発 375	教育支援実習	3		4		○	○	○	教育支援演習

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース			履修前提科目等
				必修	選択	自由	国際文化	英語・英語文学	日本語・日本文学	
実践科目	文発 376	日本語教育実践演習	3		2		○	○	○	【別表7】日本語教師養成課程を参照。
	備考	・これらの演習・実習は、国際文化コース、英語・英語文学コース、日本語・日本文学コースの学生が修得することができる。								
特別講義	文特 101	国際学部特別講義	1		2		○	○	○	
	文特 202	国際文化特別講義Ⅰ	2		2		○	○	○	
	文特 203	国際文化特別講義Ⅱ	2		2		○	○	○	
	文特 204	国際文化特別講義Ⅲ	2		2		○	○	○	
	文特 205	国際文化特別講義Ⅳ	2		2		○	○	○	
備考	・これらの特別講義は、国際文化コース、英語・英語文学コース、日本語・日本文学コースの学生が修得することができる。									
備考	<u>・専門発展・応用科目は、40単位以上修得すること。</u>									

演習科目（国際文化学科）

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース			履修前提科目等
				必修	選択	自由	国際文化	英語・英語文学	日本語・日本文学	
演習科目	文演 201	国際文化基礎演習	2	2			●	●	●	
	文演 202	国際文化専門演習Ⅰ	2	2			●	●	●	
	文演 303	国際文化専門演習Ⅱ	3	2			●	●	●	国際文化専門演習Ⅰ
	文演 304	国際文化専門演習Ⅲ	3	2			●	●	●	国際文化専門演習Ⅱ
	文演 405	国際文化専門演習Ⅳ	4	2			●	●	●	国際文化専門演習Ⅲ
	文演 406	国際文化専門演習Ⅴ	4	2			●	●	●	国際文化専門演習Ⅳ
備考	・必修科目12単位を修得すること。									

I 建学の精神

II 学修について

III 履修計画の作成と登録制の作成

IV 教養教育について

V 国際学部の概要

VI 国際文化学科の概要

VII 国際観光産業学科の概要

VIII 留学・資格等について

IX 諸手続きについて

X 学則・諸規程

XI 付録

【別表3】【国際学部国際観光産業学科】専門教育科目（専門基礎科目／専門発展・応用科目／演習科目）（第3条関係）

専門基礎科目（国際観光産業学科）

凡例（●必修、◎選択必修、○選択）

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース			履修前提科目等
				必修	選択	自由	観光政策	観光経営	観光文化・環境	
人文科学系科目	観基101	日本語理解論	1		2		○	○	○	
	観基102	日本史概論	1		2		◎	○	◎	
	観基203	日本文化概論	2		2		◎	○	◎	
	観基204	文化人類学	2		2		◎	○	◎	
	観基205	人間関係論	2		2		○	◎	○	
	観基206	日本語表現論	2		2		○	○	○	
	観基107	世界史概論	1		2		◎	○	◎	
備考	・観光政策コース：選択必修科目を含む2単位以上修得すること。 ・観光経営コース：選択必修科目を含む2単位以上修得すること。 ・観光文化・環境コース：選択必修科目を含む2単位以上修得すること。									
社会科学系科目	観基108	経営統計学	1		2		○	◎	○	
	観基109	観光学概論	1	2			●	●	●	
	観基110	観光学総論	1	2			●	●	●	
	観基111	地域研究方法論	1		2		○	○	○	
	観基212	社会調査法	2		2		◎	○	◎	
	観基213	経営情報論	2		2		○	◎	○	
	観基214	地域社会論	2		2		◎	○	◎	
	観基215	倫理学	2		2		○	○	○	
	観基116	経営学総論	1	2			●	●	●	
	観基117	簿記原理	1		4		○	◎	○	
	観基118	ミクロ経済学	1		2		○	◎	○	
	観基119	民法と市民生活	1		2		○	◎	○	
	観基120	マクロ経済学	1		2		○	◎	○	
	観基121	経済学総論	1		2		◎	◎	○	
観基222	社会心理学	2		2		○	○	○		
備考	・観光政策コース：必修科目に加え、選択必修科目を含む10単位以上修得すること。 ・観光経営コース：必修科目に加え、選択必修科目を含む10単位以上修得すること。 ・観光文化・環境コース：必修科目に加え、選択必修科目を含む10単位以上修得すること。									
自然科学系科目	観基123	コンピュータ概論	1		2		◎	◎	○	情報科学と社会
	観基224	情報処理論	2		2		○	◎	○	
	観基225	情報化社会論	2		2		○	○	○	
	観基226	自然保護論	2		2		○	○	◎	
	観基227	沖縄の天然記念物	2		2		◎	○	◎	
	観基228	島嶼環境論	2		2		◎	○	◎	
	観基229	情報と職業	2		2		○	◎	○	
備考	・観光政策コース：選択必修科目を含む2単位以上修得すること。 ・観光経営コース：選択必修科目を含む2単位以上修得すること。 ・観光文化・環境コース：選択必修科目を含む2単位以上修得すること。									
備考	・専門基礎科目は、必修科目を含む14単位以上を修得すること。									

専門発展・応用科目（国際観光産業学科）

凡例（●必修、◎選択必修、○選択）

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース			履修前提科目等
				必修	選択	自由	観光政策	観光経営	観光文化・環境	
観光地形成科目	観発201	観光事業論	2		2		◎	◎	◎	
	観発202	観光開発論Ⅰ	2		2		◎	○	○	
	観発303	観光開発論Ⅱ	3		2		○	○	○	観光開発論Ⅰ
	観発304	観光政策論	3		2		◎	○	○	
	観発205	西欧経済史	2		2		◎	○	○	
	観発306	地域経済学	3		2		○	◎	○	
	観発307	観光経済学	3		2		◎	◎	○	
	観発208	地誌学	2		2		◎	○	◎	
	観発209	観光地理学	2		2		◎	○	◎	
	観発310	観光資源論	3		2		○	◎	◎	
	観発211	自然地理学概論	2		2		◎	○	◎	
	観発212	観光行動論	2		2		◎	○	○	
	観発313	観光心理学	3		2		○	○	○	
	観発214	イベント事業論	2		2		○	◎	○	
	観発315	国際コンベンションビジネス	3		2		○	○	○	
	観発216	観光関連法規	2		2		○	○	○	
	観発217	観光調査法	2		4		◎	○	○	
	観発318	ホスピタリティマーケティング論	3		4		◎	◎	○	
	観発219	観光交通論	2		2		○	○	○	
	観発320	沖縄観光	3		2		◎	○	○	
	観発121	レジャー・レクリエーション論	1	2			●	●	●	
	観発222	行政法	2		2		○	○	○	
	観発223	財政学	2		2		○	○	○	
	観発224	国際経済論	2		2		○	○	○	
	観発225	地方自治論	2		2		○	○	○	
	観発226	市場調査論	2		2		○	◎	○	
	観発327	経済政策	3		2		○	◎	○	
	観発328	地域マーケティング論	3		2		○	◎	◎	マーケティング論
	観発229	日本の歴史Ⅰ	2		2		◎	○	◎	
	観発230	日本の歴史Ⅱ	2		2		◎	○	○	
	観発231	世界の歴史	2		2		◎	○	◎	
	備考		・観光政策コース：必修科目、観光事業論及び観光地理学の4単位に加えて、選択必修科目の中から8単位を含む22単位以上修得すること。 ・観光経営コース：必修科目に加え、選択必修科目を含む12単位以上修得すること。 ・観光文化・環境コース：必修科目に加え、選択必修科目を含む10単位以上修得すること。							
観光経営科目	観発232	観光産業論	2	2			●	●	●	
	観発333	交通産業論	3		2		○	○	○	
	観発234	ホスピタリティ概論	2		2		◎	○	◎	
	観発335	ホテル経営論	3		2		◎	◎	○	ホスピタリティ概論
	観発336	ホテル計画論	3		4		◎	○	○	
	観発237	旅行業経営論	2		4		○	◎	○	
	観発238	旅行業法と約款	2		2		○	○	○	旅行業経営論
	観発339	ホスピタリティマネジメント論	3		2		○	○	◎	
	観発140	上級簿記	1		4		○	◎	○	簿記原理
	観発241	会社法	2		2		○	◎	○	
	観発242	流通論	2		2		○	◎	○	

I 建学の精神
 II 学修について
 III 履修計画の作成と登録制度
 IV 教養教育について
 V 国際学部の概要
 VI 国際文化学科の概要
 VII 国際観光産業学科の概要
 VIII 留学・資格等について
 IX 諸手続き
 X 学則・諸規程
 XI 付録

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース			履修前提科目等
				必修	選択	自由	観光政策	観光経営	観光文化・環境	
観光経営科目	観発 243	マーケティング論	2	2			●	●	●	
	観発 344	中小企業論	3		2		○	◎	◎	
	観発 245	原価計算	2		2		○	◎	○	簿記原理
	観発 246	経営組織論	2		2		○	◎	○	
	観発 247	経営戦略論	2		2		○	◎	○	
	観発 248	会計学原理	2		2		○	◎	○	
	観発 349	ベンチャービジネス	3		2		○	◎	◎	
	観発 250	経営管理論	2		2		○	○	○	
	観発 251	問題解決の心理学	2		2		○	○	○	
	観発 352	人的資源管理論	3		2		○	○	○	
	観発 453	グローバル・ビジネス論	4		2		○	◎	○	
	観発 354	産業情報論	3		2		○	○	○	
	観発 455	経営分析論	4		2		○	◎	○	簿記原理
	観発 356	組織心理学	3		2		○	◎	○	
	観発 357	対人コミュニケーション論	3		2		○	○	○	
	観発 358	チームマネジメントの心理学	3		2		○	○	○	
	観発 359	職業指導Ⅰ	3		2		○	◎	○	※教職科目 (商業)
	観発 360	職業指導Ⅱ	3		2		○	◎	○	
		備考	<ul style="list-style-type: none"> ・観光政策コース：必修科目に加え、選択必修科目を含む6単位以上修得すること。 ・観光経営コース：必修科目に加え、選択必修科目の中から12単位を含む24単位以上修得すること。 ・観光文化・環境コース：必修科目に加え、選択必修科目を含む6単位以上修得すること。 							
観光文化・環境科目	観発 361	健康と長寿	3		2		○	○	◎	
	観発 362	余暇社会学	3		2		○	○	◎	
	観発 163	地球の環境とその保全	1		2		◎	○	◎	
	観発 264	エコツーリズムⅠ	2		2		◎	○	◎	
	観発 365	エコツーリズムⅡ	3		2		○	○	◎	エコツーリズムⅠ
	観発 366	自然観察指導法	3		4		○	○	◎	
	観発 367	環境アセスメント論Ⅰ	3		2		○	○	◎	
	観発 368	環境アセスメント論Ⅱ	3		2		○	○	◎	環境アセスメント論Ⅰ
	観発 269	環境調査法	2		4		○	○	◎	
	観発 270	観光文化論	2		2		◎	○	◎	
	観発 271	沖縄の植物と保護	2		2		◎	○	◎	
	観発 272	島嶼文化論	2		2		◎	○	◎	
	観発 173	比較宗教論	1		2		◎	○	◎	
	観発 374	日本史料講読	3		2		◎	○	◎	
観発 275	日本の宗教	2		2		◎	○	◎		
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・観光政策コース：選択必修科目4単位を含む8単位以上修得すること。 ・観光経営コース：選択科目の中から2単位以上修得すること。 ・観光文化・環境コース：選択必修科目の中から20単位以上修得すること。 								
国際観光科目	観発 276	国際観光論	2	2			●	●	●	観光学概論
	観発 277	観光実用中国語	2		2		○	○	◎	中国語Ⅰ、中国語Ⅱ
	観発 278	観光実用韓国語	2		2		○	○	◎	韓国語Ⅰ、韓国語Ⅱ
	観発 279	観光実用英語Ⅰ	2		2		○	○	◎	
	観発 280	観光実用英語Ⅱ	2		2		○	○	○	観光実用英語Ⅰ
	観発 281	アジアの歴史	2		2		◎	○	◎	
	観発 282	中南米の歴史	2		2		◎	○	◎	
観発 383	外書講読	3		2		○	○	○		

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース			履修前提科目等
				必修	選択	自由	観光政策	観光経営	観光文化・環境	
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・観光政策コース：必修科目を含む4単位以上修得すること。 ・観光経営コース：必修科目を含む2単位以上修得すること。 ・観光文化・環境コース：必修科目を含む4単位以上修得すること。 								
実践科目	観発 384	インターンシップⅠ	3		1		○	○	○	
	観発 385	インターンシップⅡ	3		2		○	○	○	
	観発 386	海外インターンシップ	3		4		○	○	○	観光学概論
	観発 387	ホテル実務	3		6		○	○	○	ホテル経営論
	観発 388	観光関連実務	3		6		○	○	○	観光学概論、ホスピタリティ概論
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・これらの実践科目は、進級要件を満たした観光政策コース、観光経営コース、観光文化・環境コースの学生が履修することができる。 								
観光関連科目	観発 189	スクーバダイビング	1		1		○	○	○	
	観発 290	ウェルネス概論	2		2		○	○	○	
	観発 291	スポーツ産業論	2		2		○	○	○	
	観発 192	ゴルフⅠ	1		1		○	○	○	
	観発 193	ゴルフⅡ	1		1		○	○	○	ゴルフⅠ
	観発 294	空手	2		1		○	○	○	
	観発 195	救急処置	1		2		○	○	○	
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・これらの観光関連科目は、観光政策コース、観光経営コース、観光文化・環境コースの学生が履修することができる。 								
特別講義	観特 101	国際学部特別講義	1		2		○	○	○	
	観特 202	国際観光産業特別講義Ⅰ	2		2		○	○	○	
	観特 203	国際観光産業特別講義Ⅱ	2		2		○	○	○	
	観特 204	国際観光産業特別講義Ⅲ	2		2		○	○	○	
	観特 205	国際観光産業特別講義Ⅳ	2		2		○	○	○	
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・これらの特別講義は、観光政策コース、観光経営コース、観光文化・環境コースの学生が履修することができる。 								
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>専門発展・応用科目は、必修科目を含む40単位以上を修得すること。</u> 									

I 建学の精神

II 学修について

III 履修計画の作成と登録制

IV 教養教育

V 国際学部の概要

VI 国際文化学科の概要

VII 国際観光産業学科の概要

VIII 留学・資格等

IX 諸手続き

X 学則・諸規程

XI 付録

演習科目 (国際観光産業学科)

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修コース			履修前提科目等
				必修	選択	自由	観光政策	観光経営	観光文化・環境	
演習科目	観演 201	国際観光産業基礎演習	2	2			●	●	●	
	観演 202	国際観光産業専門演習 I	2	2			●	●	●	
	観演 303	国際観光産業専門演習 II	3	2			●	●	●	国際観光産業専門演習 I
	観演 304	国際観光産業専門演習 III	3	2			●	●	●	国際観光産業専門演習 II
	観演 404	国際観光産業専門演習 IV	4	2			●	●	●	国際観光産業専門演習 III
	観演 405	国際観光産業専門演習 V	4	2			●	●	●	国際観光産業専門演習 IV
	備考	・必修科目 1 2 単位を修得すること。								

【別表 4】外国人留学生対象科目（外国語教育科目）（第3条関係）

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修前提科目等
				必修	選択	自由	
外国人留学生対象科目	外日 101	日 本 語 I - 1	1		2		
	外日 102	日 本 語 I - 2	1		2		
	外日 103	日 本 語 I - 3	1		2		
	外日 104	日 本 語 I - 4	1		2		
	外日 105	日 本 語 II - 1	1		2		
	外日 106	日 本 語 II - 2	1		2		
	外日 107	日 本 語 II - 3	1		2		
	外日 108	日 本 語 II - 4	1		2		
	外日 109	日 本 語 III - 1	1		2		
	外日 110	日 本 語 III - 2	1		2		
	外日 111	日 本 語 III - 3	1		2		
	外日 112	日 本 語 III - 4	1		2		
	外日 113	日 本 語 IV - 1	1		2		
	外日 114	日 本 語 IV - 2	1		2		
	外日 115	日 本 語 IV - 3	1		2		
	外日 116	日 本 語 IV - 4	1		2		
	外日 117	留学生のためのアカデミックライティング	1		2		
	外日 118	日 本 語 演 習	1		2		
	外日 119	日 本 事 情 I	1		2		
	外日 120	日 本 事 情 II	1		2		
	外日 121	日 本 事 情 III	1		2		
備 考	・外国人留学生対象科目（外国人留学生のみ） ・正規留学生は、「日本語 I」の4科目及び「日本語 II」の4科目を履修することはできない。						

I 建学の精神
 II 学修について
 III 履修計画の作成と登録制の作成
 IV 教養教育について
 V 国際学部の概要
 VI 国際文化学科の概要
 VII 国際観光産業学科の概要
 VIII 留学・資格等について
 IX 諸手続きについて
 X 学則・諸規程
 XI 付録

【別表5】【国際学部】3年次進級の履修要件を示す科目（第3条、第12条関係）

教養教育科目

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			進級要件
				必修	選択	自由	
共通コア科目	アカデミックスキル科目 共ア101	教 養 演 習 I	1	2			必修科目を含め、14単位修得すること。
	共ア102	教 養 演 習 II	1	2			
	共ア103	コンピュータ・リテラシー	1		2		
	共ア104	数理・データサイエンス・AI 入門	1		2		
	共ア105	アカデミックライティング I	1	2			
	ライティング科目 共ラ101	大 学 と 人 生	1	2			
共通選択科目	外国語科目 共外101	ベーシック・イングリッシュ	1	2			
	共外102	イングリッシュ・コミュニケーション	1	2			

専門教育科目（演習科目）

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			進級要件
				必修	選択	自由	
演習科目	文演201	国 際 文 化 基 礎 演 習	2	2			4 単位以上修得すること。 ※卒業要件を必ず確認すること。
	文演202	国 際 文 化 専 門 演 習 I	2	2			
	観演201	国 際 観 光 産 業 基 礎 演 習	2	2			
	観演202	国 際 観 光 産 業 専 門 演 習 I	2	2			

【別表6】【国際学部】名桜大学副専攻（地域マネジメント）（第3条関係）

国際文化学科

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修条件
				必修	選択	自由	
共通コア科目	アカデミックスキル	共ア 101	教養演習Ⅰ	1	2		必修科目を含め、10単位以上修得すること。
		共ア 102	教養演習Ⅱ	1	2		
	ライフデザイン	共ラ 101	大と人	1	2		
		共ラ 104	プロジェクト学	2	2		
	沖縄理解	共沖 101	沖縄の自然	1	2		
		共沖 102	沖縄の言語	1	2		
		共沖 103	沖縄の自然言語	1	2		
共沖 104		沖縄理解特別講義	1	2			
社会科学系科目	文基 118	観光学概論	1	2		16単位以上修得すること。	
	文基 119	地域研究方法論	1	2			
自然科学系科目	文基 230	沖縄の天然記念物論	2	2			
	文基 231	島嶼環境論	2	2			
専門発展・応用科目	地域文化系科目	文発 201	沖縄の社会	2	2		
		文発 202	沖縄の社会と教育	2	2		
		文発 203	沖縄地域文化論	2	2		
		文発 204	沖縄の地域文化	2	2		
	国際文化系科目	文発 323	移民と異文化	3	2		
		文発 259	琉球語学論	3	2		
	日本語・日本文学系科目	文発 268	南島歌謡	2	2		
		文発 269	沖縄の文学	2	2		
		実践科目	文発 272	地域文化演習	2	2	
	文発 273		現地実習	2	4		
	特別講義	文特 101	国際学部特別講義	1	2		

国際観光産業学科

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修条件
				必修	選択	自由	
共通コア科目	アカデミックスキル	共ア 101	教養演習Ⅰ	1	2		必修科目を含め、10単位以上修得すること。
		共ア 102	教養演習Ⅱ	1	2		
	ライフデザイン	共ラ 101	大と人	1	2		
		共ラ 104	プロジェクト学	2	2		
	沖縄理解	共沖 101	沖縄の自然	1	2		
		共沖 102	沖縄の言語	1	2		
		共沖 103	沖縄の自然言語	1	2		
共沖 104		沖縄理解特別講義	1	2			
社会科学系科目	観基 109	観光学概論	1	2		16単位以上修得すること。	
	観基 110	観光学総論	1	2			
自然科学系科目	観基 111	地域研究方法論	1	2			
	観基 227	沖縄の天然記念物論	2	2			
専門発展・応用科目	観光地形成科目	観発 228	島嶼環境論	2	2		
		観発 201	観光事業論	2	2		
		観発 202	観光開発論Ⅰ	2	2		
		観発 303	観光開発論Ⅱ	3	2		
		観発 304	観光政策論	3	2		
		観発 306	地域経済学	3	2		
		観発 307	観光経済学	3	2		
		観発 209	観光地理学	2	2		
		観発 320	沖縄観光	3	2		
		観発 121	レジャー・レクリエーション論	1	2		
		観発 327	経済政策論	3	2		
		観発 328	地域マーケティング論	3	2		
	観光経営科目	観発 232	観光産業論	2	2		
		観発 242	流通論	2	2		
		観発 243	マーケティング論	2	2		
		観発 344	中小企業論	3	2		
		観発 247	経営戦略論	2	2		
		観発 349	ベンチャービジネス	3	2		

I 建学の精神
 II 学修について
 III 履修計画の作成と登録制度
 IV 教養教育について
 V 国際学部の概要
 VI 国際文化学科の概要
 VII 国際観光産業学科科目の概要
 VIII 留学・資格等について
 IX 諸手続き
 X 学則・諸規程
 XI 付録

区分	科目 番号	科 目 名	受講 年次	単位数			履修条件
				必 修	選 択	自 由	
専門 発展・ 応用 科目	観光文化・ 環境科目	観発 264	エ コ ツ ー リ ズ ム I	2	2		
		観発 365	エ コ ツ ー リ ズ ム II	3	2		
	実践科目	観発 384	イ ン タ ー ン シ ッ プ I	3		1	
		観発 385	イ ン タ ー ン シ ッ プ II	3		2	
		観発 387	ホ テ ル 実 務	3		6	
		観発 388	観 光 関 連 実 務	3		6	
	観光関連 科目	観発 294	空 手	2		1	
		観発 290	ウ エ ル ネ ス 概 論	2		2	
	特別講義	観特 101	国 際 学 部 特 別 講 義	1		2	

【別表7】【国際学部国際文化学科】日本語教師養成課程（第3条関係）

科目区分	授業科目名	単位数		備考
		必修	選択	
言語 (必修科目を含 め10単位以 上)	日本語学概論	2		【履修条件】 ①各区分の必要単位数を満たした上で 合計26単位以上 を修得すること。 ②成績はすべて「 良 」以上の科目のみを修了証取得の対象とする。 ③「日本語教育実践演習」の履修は、原則、 必修科目4科目が「優」以上 である者のみ履修を認める。 ④必修科目である5科目は、本学で履修した者に限る。
	日本語史	2		
	現代日本語論	2		
	日本語理解論		2	
	言語と文学		2	
	言語学概論Ⅰ		2	
	言語学概論Ⅱ		2	
言語と教育 (必修科目を含 め6単位以上)	日本語教授法	2		③「日本語教育実践演習」の履修は、原則、 必修科目4科目が「優」以上 である者のみ履修を認める。 ④必修科目である5科目は、本学で履修した者に限る。
	日本語教育実践演習	2		
	国際コミュニケーション論		2	
	日本語表現論		2	
社会・文化・地 域 (4単位以上)	沖縄学		2	③「日本語教育実践演習」の履修は、原則、 必修科目4科目が「優」以上 である者のみ履修を認める。 ④必修科目である5科目は、本学で履修した者に限る。
	漢文学概論Ⅰ		2	
	日本文化概論		2	
	日本の歴史Ⅱ		2	
言語と社会 (4単位以上)	国際社会と日本		2	③「日本語教育実践演習」の履修は、原則、 必修科目4科目が「優」以上 である者のみ履修を認める。 ④必修科目である5科目は、本学で履修した者に限る。
	英米文化概論Ⅰ		2	
	沖縄の文学		2	
	国際政治論		2	
	沖縄の社会		2	
	日本近代文学論		2	
言語と心理 (2単位以上)	異文化接触論		2	③「日本語教育実践演習」の履修は、原則、 必修科目4科目が「優」以上 である者のみ履修を認める。 ④必修科目である5科目は、本学で履修した者に限る。
	社会心理学		2	
	人間関係論		2	

I 建学の精神

II 学修について

III 履修計画の作成と登録制の作成

IV 教養教育

V 国際学部の概要

VI 国際文化学科の概要

VII 国際観光産業学科の概要

VIII 留学・資格等

IX 諸手続き

X 学則・諸規程

XI 付録

【別表8】【国際学部国際観光産業学科】観光実務士課程（第3条関係）

科目区分	授業科目名	単位数		備 考
		必修	選択	
領域1	観光学概論	2		<p>【資格取得要件】</p> <p>①各科目区分の必修科目を含め <u>合計20単位以上</u>修得すること。</p> <p>②成績は全て「良」以上の科目のみを対象とする。 (例えば、「可」の場合は、本資格の申請の単位としてカウントされない。)</p> <p>③領域ごとの単位に関しては特に指定なし。</p>
観光ビジネス実務の基礎となる知識・スキル・基本能力の領域	観光学総論		2	
	レジャー・レクリエーション論		2	
	観光政策論		2	
	観光経済学		2	
	観光行動論		2	
	観光開発論Ⅰ		2	
	観光地理学		2	
	観光実用英語Ⅰ		2	
	教養演習Ⅰ		2	
	教養演習Ⅱ		2	
	観光実用韓国語		2	
	観光実用中国語		2	
	観光文化論		2	
領域2	観光事業論	2		
観光ビジネス実務を支える専門知識・スキルとその活用力の領域	観光産業論	2		
	インターンシップⅠ		2	
	エコツーリズムⅡ		2	
	旅行業経営論		4	
	ホテル計画論		4	
	交通産業論		2	
	観光関連法規		2	
	観光調査法		4	
	ホスピタリティマーケティング論		4	
	ホスピタリティマネジメント論		2	
	観光資源論		2	
	ホテル経営論		2	
	イベント事業論		2	
	国際コンベンションビジネス		2	
領域3	国際観光産業専門演習Ⅰ	2		
観光実務の総合的実践力と学修継続力の領域	国際観光産業専門演習Ⅱ	2		
	海外インターンシップ		4	
	ホテル実務		6	
	観光関連実務		6	
	国際観光産業専門演習Ⅲ		2	
	国際観光産業専門演習Ⅳ		2	

【別表9】各教科の指導法及び教職に関する科目(全学共通科目)(第3条関係)

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修前提科目等
				必修	選択	自由	
各教科の指導法	教英301	英語科教育法Ⅰ	3			4	
	教英302	英語科教育法Ⅱ	3			4	英語科教育法Ⅰ
	教地301	地理歴史科教育法Ⅰ	3			2	
	教地302	地理歴史科教育法Ⅱ	3			2	地理歴史科教育法Ⅰ
	教商301	商業科教育法Ⅰ	3			2	
	教商302	商業科教育法Ⅱ	3			2	商業科教育法Ⅰ
	教保301	保健体育科教育法Ⅰ	3			2	
	教保302	保健体育科教育法Ⅱ	3			2	保健体育科教育法Ⅰ
	教保303	保健体育科教育法Ⅲ	3			2	保健体育科教育法Ⅱ
	教保304	保健体育科教育法Ⅳ	3			2	保健体育科教育法Ⅲ
	教情301	情報科教育法Ⅰ	3			2	
	教情302	情報科教育法Ⅱ	3			2	情報科教育法Ⅰ
教育の基礎的理解に関する科目	教共101	教育原理	1			2	
	教共102	教職概論	1			2	
	教共201	教育制度論	2			2	
	教共202	教育心理学	2			2	
	教共203	特別支援教育	2			2	
	教共204	教育課程論	2			2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教共301	道徳教育の理論と方法	3			2	※中免・養護のみ
	教共205	総合的な学習の時間の指導法	2			2	
	教共206	特別活動の指導法	2			2	
	教共302	教育方法(ICTの活用を含む。)	3			2	
	教共303	生徒指導の理論及び方法	3			2	
	教共304	教育相談	3			2	
	教共305	進路指導論	3			2	※養護は除く

I 建学の精神

II 学修について

III 履修計画の作成と登録制度

IV 教養について

V 国際学部の概要

VI 国際文化学科の概要

VII 国際観光産業学科の概要

VIII 留学・資格等について

IX 諸手続きについて

X 学則・諸規程

XI 付録

区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数			履修前提科目等
				必修	選択	自由	
教育（養護） 実践に関する科目	教実 301	中学校教育実習事前指導	3			1	※中免のみ ※事後指導含む
	教実 302	高等学校教育実習事前指導	3			1	※高免のみ ※事後指導含む
	養実 301	養護実習事前指導	3			1	※養護のみ
	教実 401	中学校教育実習	4			4	
	教実 402	高等学校教育実習	4			2	
	養実 401	養護実習	4			3	※養護のみ
	教実 403	教職実践演習（中・高）	4			2	※養護は除く
	養実 402	教職実践演習（養護）	4			2	※養護のみ
	養実 403	学校体験活動（養護）	3			1	※養護のみ
大学が独自に 設定する科目	教自 301	介護等体験	3			1	※社会福祉施設 ※特別支援学校
備考	※取得を希望する免許状の種類によって履修要件が異なるため、細心の注意を払って履修すること。						

【別表10（第3条2関係）】教育職員免許状の所要資格に必要な授業科目の種類、単位数及び必修又は選択の別

1 中学校教諭一種免許状（英語）

教育職員免許状施行規則に定める科目区分及び免許状取得に必要な最低単位数			授業科目の名称	単位数		本学における免許状取得に必要な最低単位数	備考	
科目区分	単位数	必修		選択				
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	英語音声学 英文法 言語学概論Ⅰ 英語学概論	2 2 2 2		20単位以上	必修及び選択の別は、教育職員免許状を取得する上で必修・選択の別であり、卒業要件としての必修・選択の別とは異なるものであること。	
		英語文学	イギリス文学 アメリカ文学	2 2		必修16単位の他、選択科目から4単位修得すること。		
		英語コミュニケーション	高等英語オーラル・コミュニケーション 高等英作文 高等英語講読 高等英語リスニング	2 2 2 2				
		異文化理解	英米文化概論Ⅰ 英米文化概論Ⅱ 異文化コミュニケーション論	2 2 2				
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		英語科教育法Ⅰ 英語科教育法Ⅱ	4 4				
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目		教職概論 教育原理 教育制度論 教育心理学 特別支援教育 教育課程論	2 2 2 2 2 2		1 2		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 道徳教育の理論と方法 教育方法（ICTの活用を含む。） 生徒指導の理論及び方法 教育相談 進路指導論	2 2 2 2 2 2		1 4		
	教育実践に関する科目		中学校教育実習事前指導 中学校教育実習教職実践演習（中・高）	1 4 2		7		（事後指導含む）
	大学が独自に設定する科目 ※ ¹		介護等体験	1				
教育職員免許状施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	憲法	2					
	体育	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 健康・スポーツ科学		1 1 2		2科目以上履修すること。		
	外国語コミュニケーション	ペーシク・イングリッシュ イングリッシュ・コミュニケーション	2 2					
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	コンピュータ・リテラシー 数理・データサイエンス・AI入門		2 2			左記2科目の中から1科目を履修すること。	

※¹「大学が独自に設定する科目」の最低修得単位数は、4単位である。
「教育の基礎的理解に関する科目等」又は「教科及び教科の指導法に関する科目」の超過修得単位数については、「大学が独自に設定する科目」の修得単位数として換算される。

2 高等学校教諭一種免許状（英語）

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び免許状取得に必要な最低単位数			授業科目の名称	単位数		本学における免許状取得に必要な最低単位数	備考	
科目区分		単位数		必修	選択			
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学	英語音声学 英文法 言語学概論Ⅰ 英語学概論	2 2 2 2	2 2	20単位以上 必修16単位 他、選択科目から4単位修得すること。	必修及び選択の別は、教育職員免許状を取得する上で必修・選択の別であり、卒業要件としての必修・選択の別とは異なるものであること。	
		英語文学	イギリス文学 アメリカ文学	2 2				
		英語コミュニケーション	高等英語オーラル・コミュニケーション 高等英作文 高等英語講読 高等英語リスニング	2 2 2 2	2 2			
		異文化理解	大学が独自に設定する科目 英米文化概論Ⅰ 英米文化概論Ⅱ 異文化コミュニケーション論	2 2 2	2			
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			英語科教育法Ⅰ 英語科教育法Ⅱ	4 4				
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目		教職概論 教育原理 教育制度論 教育心理学 特別支援教育 教育課程論	2 2 2 2 2 2		1 2		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育方法（ICTの活用を含む。） 生徒指導の理論及び方法 教育相談 進路指導論	2 2 2 2 2 2				1 2
	教育実践に関する科目		高等学校教育実習事前指導 高等学校教育実習 教職実践演習（中・高）	1 2 2				
大学が独自に設定する科目 ※ ¹				-		1 2		
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法		憲法	2				
	体育		体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 健康・スポーツ科学		1 1 2		2科目以上履修すること。	
	外国語コミュニケーション		ペーシック・イングリッシュ イングリッシュ・コミュニケーション	2 2				
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作		コンピュータ・リテラシー 数理・データサイエンス・AI入門		2 2		左記2科目の中から1科目を履修すること。	

※¹ 「大学が独自に設定する科目」の最低修得単位数は、12単位である。

「教育の基礎的理解に関する科目等」又は「教科及び教科の指導法に関する科目」の超過修得単位数については、「大学が独自に設定する科目」の修得単位数として換算される。

3 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び免許状取得に必要な最低単位数			授業科目の名称	単位数		本学における免許状取得に必要な最低単位数	備考
科目区分		単位数		必修	選択		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	日本史	日本の歴史Ⅰ 日本の歴史Ⅱ 日本史史料購読	2 2		20単位以上 必修12単位の他、選択科目から8単位修得すること。	必修及び選択の別は、教育職員免許状を取得する上での必修・選択の別であり、卒業要件としての必修・選択の別とは異なるものであること。
		外国史	世界史概論 世界の歴史 西欧経済史	2 2	2		
	人文地理学及び自然地理学	人文地理学 観光地理学 自然地理学概論 地球の環境とその保全	2 2	2			
	地誌	地誌学 沖縄の天然記念物 島嶼環境論	2 2	2			
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		大学が独自に設定する科目	地理歴史科教育法Ⅰ 地理歴史科教育法Ⅱ	2 2		
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目		教職概論 教育原理 教育制度論 教育心理学 特別支援教育 教育課程論	2 2 2 2 2		1 2	（事後指導含む）
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育方法（ICTの活用を含む。） 生徒指導の理論及び方法 教育相談 進路指導論	2 2 2 2 2		1 2	
	教育実践に関する科目		高等学校教育実習事前指導 高等学校教育実習 教職実践演習（中・高）	1 2 2		5	
	大学が独自に設定する科目 ※ ¹			-		1 2	
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法		憲法	2			
	体育		体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 健康・スポーツ科学		1 1 2		2科目以上履修すること。
	外国語コミュニケーション		ペーソック・イングリッシュ イングリッシュ・コミュニケーション	2 2			
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作		コンピュータ・リテラシー 数理・データサイエンス・AI入門		2 2		左記2科目の中から1科目を履修すること。

※¹ 大学が独自に設定する科目の最低修得単位数は、12単位である。

「教育の基礎的理解に関する科目等」又は「教科及び教科の指導法に関する科目」の超過修得単位数については、「大学が独自に設定する科目」の修得単位数として換算される。

I 建学の精神
II 学修について
III 履修計画の作成と登録制
IV 教養教育
V 国際学部の概要
VI 国際文化学科の概要
VII 国際観光産業学科の概要
VIII 留学・資格等
IX 諸手続き
X 学則・諸規程
XI 付録

4 高等学校教諭一種免許状（商業）

教育職員免許法施行規則に定める科目区分及び免許状取得に必要な最低単位数			授業科目の名称	単位数		本学における免許状取得に必要な最低単位数	備考
科目区分		単位数		必修	選択		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	商業関係科目	経営学総論	2		20単位以上 必修14単位の他、選択科目から4単位修得すること。	必修及び選択の別は、教育職員免許状を取得する上での必修・選択の別であり、卒業要件としての必修・選択の別とは異なるものであること。
			簿記原理	4			
			上級簿記		4		
			に関する		2		
			科目23単		2		
			位		2		
			単位		2		
			単位		2		
	職業指導	大学が独自に設定する科目	職業指導Ⅰ	2			
		職業指導Ⅱ	2				
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		商業科教育法Ⅰ	2				
		商業科教育法Ⅱ	2				
教育の基礎的理解に関する科目等	教育の基礎的理解に関する科目	教職概論	2		1 2		
		教育原理	2				
		教育制度論	2				
		教育心理学	2				
		特別支援教育	2				
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	2		1 2		
		特別活動の指導法	2				
		教育方法（ICTの活用を含む。）	2				
	教育実践に関する科目	生徒指導の理論及び方法	2		5		
		教育相談	2				
進路指導論		2					
大学が独自に設定する科目 ※ ¹		高等学校教育実習事前指導	1		1 2	（事後指導含む）	
		高等学校教育実習	2				
		教職実践演習（中・高）	2				
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	日本国憲法	憲法	2		2科目以上履修すること。		
	体育	体育実技Ⅰ		1			
		体育実技Ⅱ		1			
	外国語コミュニケーション	健康・スポーツ科学		2			
		ペーシック・イングリッシュ		2			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	イングリッシュ・コミュニケーション		2				
		コンピュータ・リテラシー		2	左記2科目の中から1科目を履修すること。		
		数理・データサイエンス・AI入門		2			

※¹「大学が独自に設定する科目」の最低修得単位数は、12単位である。

「教育の基礎的理解に関する科目等」又は「教科及び教科の指導法に関する科目」の超過修得単位数については、「大学が独自に設定する科目」の修得単位数として換算される。

【別表11】卒業に必要な単位数（第4条関係）

国際学部国際文化学科

授業科目の区分			単位数	備考	
国際文化学科	教養教育科目	共通コア科目	アカデミックスキル科目	8単位以上	42単位以上
			ライフデザイン科目	2単位以上	
			思想と論理科目	2単位以上	
			沖縄理解科目	2単位以上	
			健康スポーツ科目	2単位以上	
		共通選択科目	外国語科目	10単位以上	
			国際理解科目	4単位以上	
			人文科学科目	4単位以上	
			社会科学科目	4単位以上	
	専門教育科目	専門基礎科目	自然科学科目	4単位以上	
			専門基礎科目	14単位以上	66単位以上
			専門発展・応用科目	40単位以上	
		演習科目	12単位以上		
自由選択科目	自由選択科目	16単位以上	16単位以上		
合計			124単位以上	124単位以上	

国際学部国際観光産業学科

授業科目の区分			単位数	備考	
国際観光産業学科	教養教育科目	共通コア科目	アカデミックスキル科目	8単位以上	42単位以上
			ライフデザイン科目	2単位以上	
			思想と論理科目	2単位以上	
			沖縄理解科目	2単位以上	
			健康スポーツ科目	2単位以上	
		共通選択科目	外国語科目	10単位以上	
			国際理解科目	4単位以上	
			人文科学科目	4単位以上	
			社会科学科目	4単位以上	
	専門教育科目	専門基礎科目	自然科学科目	4単位以上	
			専門基礎科目	必修 6単位以上 選択必修、選択 8単位以上	66単位以上
			専門発展・応用科目	必修 8単位以上 選択必修、選択 32単位以上	
		演習科目	12単位以上		
自由選択科目	自由選択科目	16単位以上	16単位以上		
合計			124単位以上	124単位以上	